

# 平成31年度 立川市当初予算案 説明資料

平成31年2月19日(火) 市長定例記者会見資料

## 目次

- ・平成31年度 当初予算案の概要 (3)

- ・平成31年度 経営方針 (4)

- ・平成31年度予算 前期基本計画の5つの政策における重点取組施策等 (5)

- ・政策1. 子ども・学び・文化 における重点取組施策等 (6)

学童保育所民間運営事業(7) 第18回「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウムの開催(8)

姉妹市提携60周年記念事業(9) 医療的ケア児支援関連事務(10) 地域未来塾・スタディ・アシスト事業(11)

学校運営協議会・地域学校協働本部(12) 小学校統合建替事業(13)

- ・政策2. 環境・安全 における重点取組施策等 (14)

新清掃工場整備運営事業(15) 立川駅北口デッキ(都市軸)エスカレーター設置(16) LED投光器の配備(17)

街路灯・園内灯LED化事業(18) 指定収集袋切離しセットの販売(19) 粗大ごみインターネット等受付(20)

下水道の流域編入事業(21)

- ・政策3. 都市基盤・産業 における重点取組施策等 (22)

東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組(23) 観光振興事業(24)

立川ターミナル案内サイン整備事業(25) 武蔵砂川駅周辺地区道路整備(26) 58街区活用事業(27)

- ・政策4. 福祉・保健 における重点取組施策等 (28)

看取り支援事業(29) 保健事業(国民健康保険)(30) 在宅人工呼吸器使用者自家発電装置費等助成(31)

- ・政策5. 行政経営・コミュニティ における重点取組施策等 (32)

公共施設有効活用等検討事業(33) 第4次長期総合計画後期基本計画策定事業(34)

シティプロモーション推進事業(35) 自治会等への支援事業(36) 競輪グランプリ事業(37)

# 平成31年度

## 当初予算案の概要

予算総額 1,450億3,683万2千円

一般会計 754億9,300万円  
(前年度比 13億3,800万円、1.8%増)

### 特別会計

競輪事業	277億5,002万8千円
国民健康保険事業	165億5,553万0千円
下水道事業	71億3,839万4千円
駐車場事業	8,877万7千円
介護保険事業	140億4,140万3千円
後期高齢者医療事業	39億6,970万0千円

# 平成31年度 経営方針

## ～リスクマネジメントと未来への道筋

平成31年度は第4次長期総合計画・前期基本計画の最終年度であり施策の総仕上げとなる。そのため、引き続きハードからソフトのまちづくりを継続しつつも未来（後期基本計画）への道筋を意識し、各施策目的の実現を目指す。

平成31年度の経営方針は、政策・施策を展開するにあたり、次の4つの視点を重視して取り組むこととする。

- (1) リスクマネジメント
- (2) 後期基本計画への道筋
- (3) 連携・交流
- (4) 働き方改革

# 平成31年度予算

## 前期基本計画の 5つの政策における 重点取組施策等

# 政策1. 子ども・学び・文化 における重点取組施策等

# [ 政策 1. 子ども・学び・文化 ]

## 学童保育所民間運営事業



学童保育所待機児童を解消するため、平成31年4月に砂川七番学童保育所を新規に開設するとともに、JR西国立駅西地区のまちづくりに資する用地取得後の暫定利用として錦第四学童保育所(仮称)を整備し、平成32年4月の新規開設に向けて準備を始めます。

### 砂川七番学童保育所の概要

- 所在地 立川市柏町3丁目1番地の4
- 定員 70人
- 運営 市内の社会福祉法人に委託

	受入可能人数	入所申請者数	待機児童数
平成30年度(平成30年4月1日 確定値)	1,800	1,946	210
平成31年度(平成30年11月28日現在)	1,882	2,030	---

※ 平成31年度の申請者数は期間内(平成30年11月28日)申請分の数値で、期間外申請も合わせた申請者数により、確定待機児童数は大きく変動します。



今後も学童保育所の新規開設や受入可能人数の見直しも含めた待機児童解消に努め、子育てと仕事の両立を支援します。

# [ 政策 1. 子ども・学び・文化 ]

夢育て・たちかわ子ども21プランの推進

## 第18回「地方自治と子ども施策」

### 全国自治体シンポジウムの開催

充実

**日 程 : 2019年10月12日(土)・13日(日)**

**場 所 : たましんR I S U R Uホール ほか**

#### シンポジウムの特徴

- (1) 子ども施策（子ども関係の法律、制度、政策、事業を含む）についての先進事例の研究、意見交換、情報共有
- (2) 「子どもにやさしいまち・コミュニティ」の推進・ネットワーク化
- (3) 子ども施策に関する研修機会の提供
- (4) 自治体関係者、研究者、専門家、N P O等の協力による開催

**主 催 : 「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウム**

**2019立川実行委員会／立川市**

#### 実施内容（案）

1  
日  
目

基調講演  
パネルディスカッション  
分科会

2  
日  
目

- ①子どもの相談・救済
- ②子どもの虐待防止
- ③子どもの居場所
- ④子ども参加
- ⑤子ども計画
- ⑥子ども条例 ほか



# [政策 1.子ども・学び・文化] 姉妹市提携60周年記念事業

新規



平成31年12月にサンバーナディノ市と姉妹市提携60周年を迎えます。

これを記念して5月には市長と15名の中・高校生で結成された訪問団がサンバーナディノ市の記念式典に参加します。



また、10月にはサンバーナディノ姉妹市委員会が立川市へ表敬訪問に来日する予定です。  
60年の足跡を追うパネル展を実施します。

9

# [政策 1. 子ども・学び・文化] 医療的ケア児支援関連事務

新規

医療的ケア児を地域で支援するために保健・医療、障害福祉、保育、教育その他の関連する機関が集まる会議を始めます



地域で安心して暮らせる

情報共有  
(知る)

連携  
(つながる)



医療と福祉のつながり

- 関係機関が集まって、情報共有や連携が図れることにより、医療的ケア児の地域での支援体制を整えていきます

【医療的ケア児とは、医療技術の進歩等を背景として、NICU等に長期入院した後、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが必要な障害児のこと】



# [ 政策 1. 子ども・学び・文化 ]

## 学力向上事務

# 地域未来塾・スタディ・アシスト事業

### 習熟度の遅い層に応じた施策 ～基礎的・基本的な知識・技能～

#### 1 学びの複線化：補習の実施（学力の定着）

・「**地域未来塾**」事業の活用〔放課後・土曜日・長期休業日〕⇒小中学校：学習指導員の派遣：基礎的・基本的な知識・技能の習得

#### 2 立川スタンダード20習熟度別少人数指導（CD層）編

#### 3 東京ベーシックドリルのPDCAサイクル化（電子化）

#### 4 家庭学習の手引きの作成・配布

#### 5 家庭用啓発リーフレット（調査結果）の作成・配付

・学力調査結果＋意識調査に基づいた啓発用リーフレット

#### 6 PASEO（理科支援員）の配置

#### 7 指導課訪問による授業力の向上

#### 8 研究指定校事業のPDCAサイクル化

### 習熟度の早い層に応じた施策

～思考力・判断力・表現力等の育成～

#### 1 学びの複線化：補習の実施（学力の伸長）

・「**地域未来塾**」事業の活用⇒小学校5年生：学習専門員（企業等との連携）の派遣：思考力・判断力・表現力等の育成

・「**スタディ・アシスト事業**」の活用⇒中学校3年生：学習専門員（企業等との連携）の派遣：進学支援・進路指導

#### 2 「立川スタンダード（基本的指導過程）2OVER.4」の開発・活用した授業改善の充実〈目標値の設定〉

#### 3 立川スタンダード20習熟度別少人数指導（AB層）編

#### 4 教育力向上推進モデル校事業のPDCAサイクル化

#### 5 立川版科学コンテスト・夏季科学講座（中学生）の実施

### 学びの基盤 <共通施策> ～学びに向かう意欲・態度の育成～

#### 1 キャリア〈生き方〉教育の充実

#### 2 「立川学級カスタンダードVER.2」の開発と活用

#### 3 演劇表現を用いたコミュニケーション能力向上講座

#### 4 幼保・小中連携教育協議会（小学校区ごと）の開催 立川就学前スタンダード20の活用

#### 5 立川スタンダード20「道徳科」編

#### 6 教科用図書選定委員会・調査研究部会

#### 7 持続可能な社会づくりに向けた教育の推進

#### 8 立川市民科の充実：カリキュラム・マネジメントの展開

#### 9 日本英語検定協会による英検 I B Aの実施〈全中学校〉

#### 10 理科教育振興事業～Tachi・Rika～

・理科見学の充実 ・特別授業の実施等 ・実験器具の充実等

# [ 政策 1. 子ども・学び・文化 ]

## 地域学校連携事業

# 学校運営協議会・地域学校協働本部

一部  
充実

- ・小・中学校**全校に学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置**し、地域との協働による学校運営を推進します。
- ・平成30年度に全校で実施した地域学校協働本部により、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域社会の基盤の構築・活性化を推進するための協働事業を展開します。

**市教育委員会**  
 ○協議会の設置  
 〈努力義務〉  
 ○委員の任命  
 〈校長の具申〉

→ 学校運営に関する意見  
 ← 教職員の任用に関する意見

**学校運営協議会**  
 学校運営や必要な支援に関する協議を行う  
 〈委員〉  
 保護者代表・地域住民・地域学校協働本部の推進員・地域学校協働担当教員など



**都教育委員会**  
 ○教職員の任用  
 〈協議会意見を尊重〉

複数校において一つの協議会設置も可能！  
  
 C中学校  
 A小学校 B小学校  
 小中一貫型小・中学校など



← 説明  
 → 承認  
 ← 説明  
 → 意見

**校長**  
 ○学校運営の基本方針  
 ○学校運営  
 ○教育活動

社会に開かれた教育課程

・持続可能な体制の構築  
 ・教育課題に対応  
 ・当事者意識、役割分担  
 ・目標・ビジョンを共有した協働活動

効果

↑ 支援活動 ↓ 情報提供  
**保護者・地域住民**

↑ 連携・協働 ↓  
**地域学校協働本部**  
 (全校で実施)  
 地域・学校との協働事業を展開



# [ 政策 1. 子ども・学び・文化 ] 小学校統合建替事業

継続

## 若葉台小学校新校舎の建設（2019年7月着工予定）

- 2019年7月から新校舎の建設工事を開始し、2021年3月に完成予定（2021年3月までは、旧若葉小学校の校舎を使用します）

—新校舎の特徴—

4階建、パオ（教室内の小空間）、多目的ホール、広い体育館、体育館屋上プール、屋上緑化、理科テラス、外国語教室、特別支援学級・教室、学童保育所、地域開放スペース など



新校舎の校庭（イメージ図）



新校舎の鳥瞰図（イメージ図）

13

所管：教育部教育総務課 事業費：904,858千円  
（平成33年度までの債務負担行為による総事業費：4,760,730千円）

平成31年度 立川市当初予算案

# 政策2. 環境・安全 における重点取組施策等

## [ 政策 2. 環境・安全 ]

# 新清掃工場整備運営事業

充実

- 新清掃工場整備運営事業にかかる契約を締結し、設計等に着手するとともに、各種法令手続きを進めます。

### 👉 新清掃工場整備に着手

- ◎ 新清掃工場整備運営事業の落札者と契約を締結し、施設整備に関する設計等に着手します。

### 👉 建設に向けた各種手続き

- ◎ 都市計画法、建築基準法、土壌汚染対策法、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例、東京における自然の保護と回復に関する条例、景観条例などの法令手続きを進めます。

### 👉 用地取得の手続き

- ◎ 平成30年6月の国有財産関東地方審議会の答申（ごみ処理施設敷地として無償貸付することについて適当と認める）を踏まえ、引き続き、用地取得の手続きを進めます。



【現在の建設用地】

- 周辺自治会等との話し合いの継続や事業概要説明会等を開催します。

### 👉 住民・地域に向けた説明

- ◎ 立川基地跡地利用施設検討委員会との話し合いを継続していきます。
- ◎ 建設用地周辺昭島地区(むさしの自治会役員など)への説明を行います。

### 👉 事業概要説明会の開催

- ◎ 新清掃工場整備運営事業の契約締結後、事業概要（スケジュール等）に関する説明会を開催して情報を提供します。



【説明会】

## [ 政策 2. 環境・安全 ]

交通安全施設設置

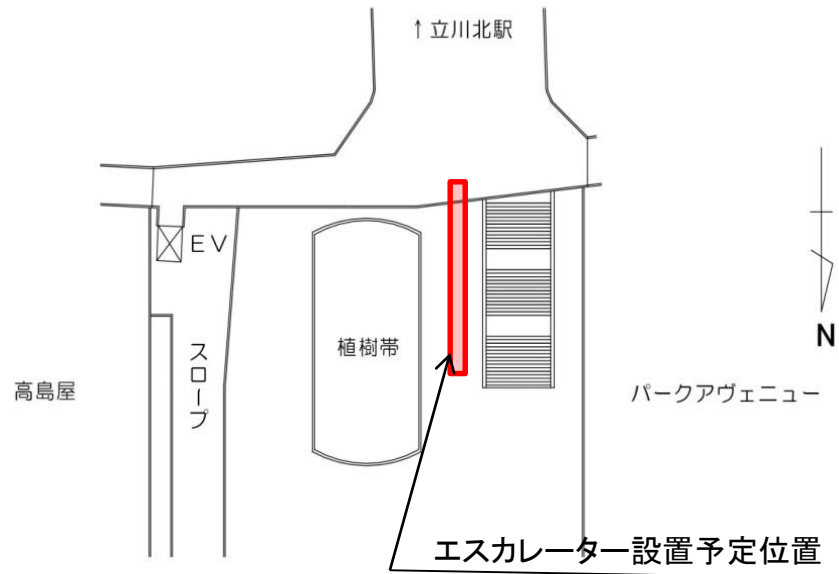
# 立川駅北口デッキ（都市軸）

新規

## エスカレーター設置

都市軸沿道地域のまちづくりが進む中、街の回遊性や利便性向上のため、都市軸（サンサンロード）へ接続する立川駅北口デッキにエスカレーター設置工事を行います。

立川駅北口デッキエスカレーター設置工事における 設置予定位置



16



## [ 政策 2. 環境・安全 ]

### 避難所機能の整備

# LED投光器の配備

新規

市内に30か所ある一次避難所に、LEDの投光器を新規に購入し、一斉配備します。

現行の白熱電球式の投光器が老朽化していく中で、より高出力、省電力であるLEDを使用し、連続18時間の点灯が可能のため、夜間3日の明かりの確保が可能となります。一次避難所の安全安心対策として活用します。



17

# [ 政策 2. 環境・安全 ]

防災対策の推進、公園管理運営、交通安全施設管理運営

## 街路灯・園内灯LED化事業

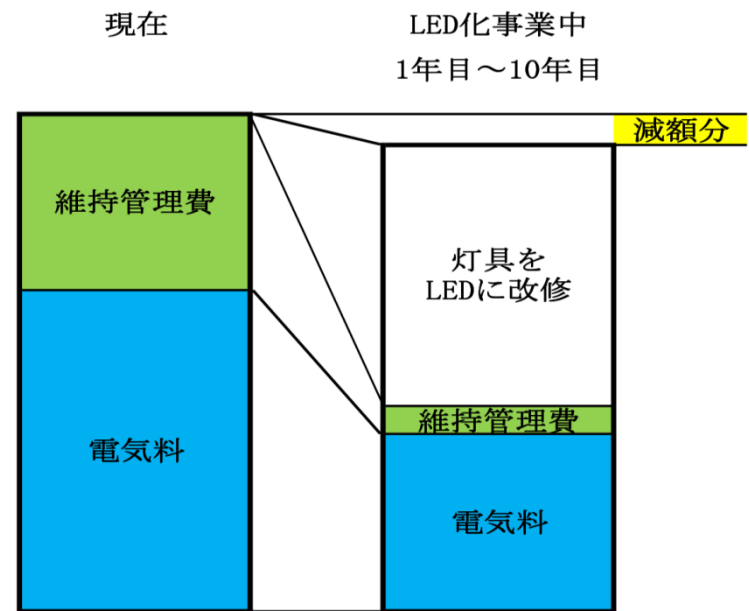


「水銀に関する水俣条約」が発効されたこともあり、環境負荷低減のために、立川市が所有する市内全域の街路灯(約12,000基)と、市が管理する公園の園内灯(約1,100基)をLED化します。これに伴い、立川駅前と一次避難所周辺に無停電電源装置を設置します。

省エネ効果の高いLED灯に改修することで、電気料と維持管理費を削減します。



※ これにあわせて自治会が管理する防犯灯の調査を行い、今後の自治会支援策の基礎資料とします(所管:産業文化スポーツ部協働推進課)



灯具をLEDに改修し、歳出合計の減額が見込めます

## [ 政策 2. 環境・安全 ]

### 家庭ごみ収集事業

# 指定収集袋切離しセットの販売

新規

手指の障害に対する合理的な配慮を図るため、  
ロール式指定収集袋の「切離しセット」の販売を  
福祉関連施設で開始します。

- 10枚1セット
- 燃やせるごみ、燃やせないごみ
- 全てのサイズ(5L・10L・20L・40L)



※ 切離しセットの販売対象者については、基準を定める予定です

19

## [ 政策 2. 環境・安全 ]

粗大ごみ収集事業

# 粗大ごみインターネット等受付

新規

### 【現状】

**電話受付** 祝日・年末年始を除く  
月曜日～金曜日 9時00分～16時00分



### 【平成32年度以降】

**インターネット受付** 365日・24時間

※ インターネットを通じていつでもどこでも粗大ごみ収集の予約が可能になります。

→ 平成31年度にシステム構築を開始し、  
平成32年度途中からのインターネット受付開始を予定しています

20



# [ 政策 2. 環境・安全 ]

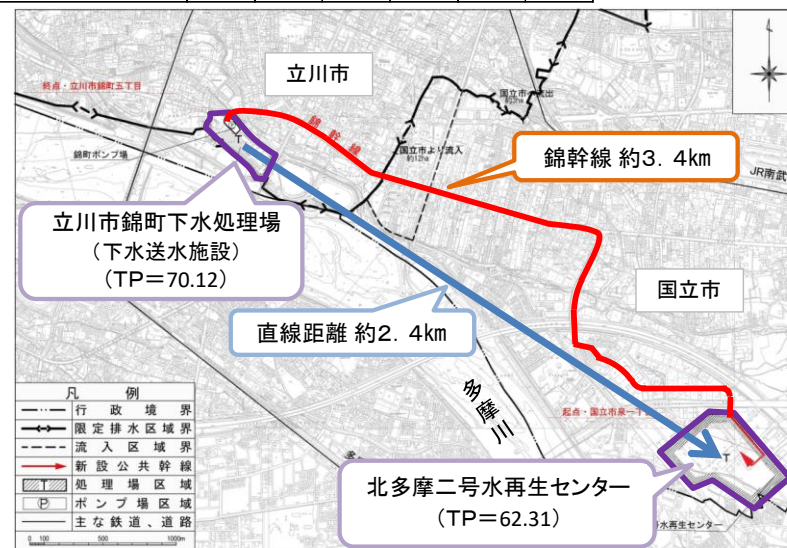
## 下水道の流域編入事業



本市で単独処理していた下水を多摩川流域下水道北多摩二号処理区北多摩二号水再生センターで広域処理するための施設整備事業を平成35年度（2023年）の完了を目指し進めています。



	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	平成32年度 (2020)	平成33年度 (2021)	平成34年度 (2022)	平成35年度 (2023)
1 錦幹線(管きよ・シールド)		■	■	■		
2 下水送水施設(地下)		■	■	■		
3 錦幹線(管きよ・内面覆工)					■	■
4 下水送水施設(建築)					■	■
5 流入管きよ					■	■
6 下水送水施設(設備)					■	■



所管：環境下水道部下水道工務課 事業費：1,770,230千円  
 (平成35年度までの債務負担行為による総事業費：8,837,000千円)

平成31年度 立川市当初予算案

# 政策3. 都市基盤・産業 における重点取組施策等

# [ 政策 3. 都市基盤・産業 (ほか) ]

## 東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組

充実

立川市の取組方針に基づき、未来につながる財産を創出します。

### 大会気運の醸成

#### ◆オリンピック・パラリンピック推進事業 事業費8,572千円

ベラルーシ新体操ナショナルチームの事前キャンプを実施し、子どもたちとの交流を図るなど、心に残る取組を行います。



近代3種立川大会の開催や公式マスコットのイベント出演、近代五種W杯でのゆかりのある選手の応援などに取り組みます。



その他、スポーツ(障害者スポーツ)の推進と環境整備、来街者を受け入れる環境の整備、文化の推進、オリンピック・パラリンピック教育などに取り組みます。



# [ 政策 3. 都市基盤・産業 ] 観光振興事業

充実

◇観光PR動画を作成し、様々なツールを活用して立川の魅力を発信します。



イメージ画像

◇立川商工会議所が中心となって進めているWi-Fiスポットの周知や、MICE事業への支援を通じて、来街者の受入環境を整備します。



設置ステッカー



会議イメージ

※MICEとは、Meeting（企業系会議）、Incentive（企業の報奨・研修旅行）、Convention（国際会議）、Exhibition/Event（展示会・イベント等）の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称



# [ 政策 3. 都市基盤・産業 ]

交通公共案内施設管理

## 立川ターミナル案内サイン整備事業



東京2020大会を契機に

「誰にでも、わかりやすく、やさしく、利用しやすい便利なターミナル」をめざし、交通結節点である立川駅周辺の案内サイン整備に取り組みます。

- 整備の方向性
- サイン体系の構築
  - 統一感のある表記
  - 表現の連続性と一貫性
  - 動線にあわせた適正な配置
  - 顕示性と視認性

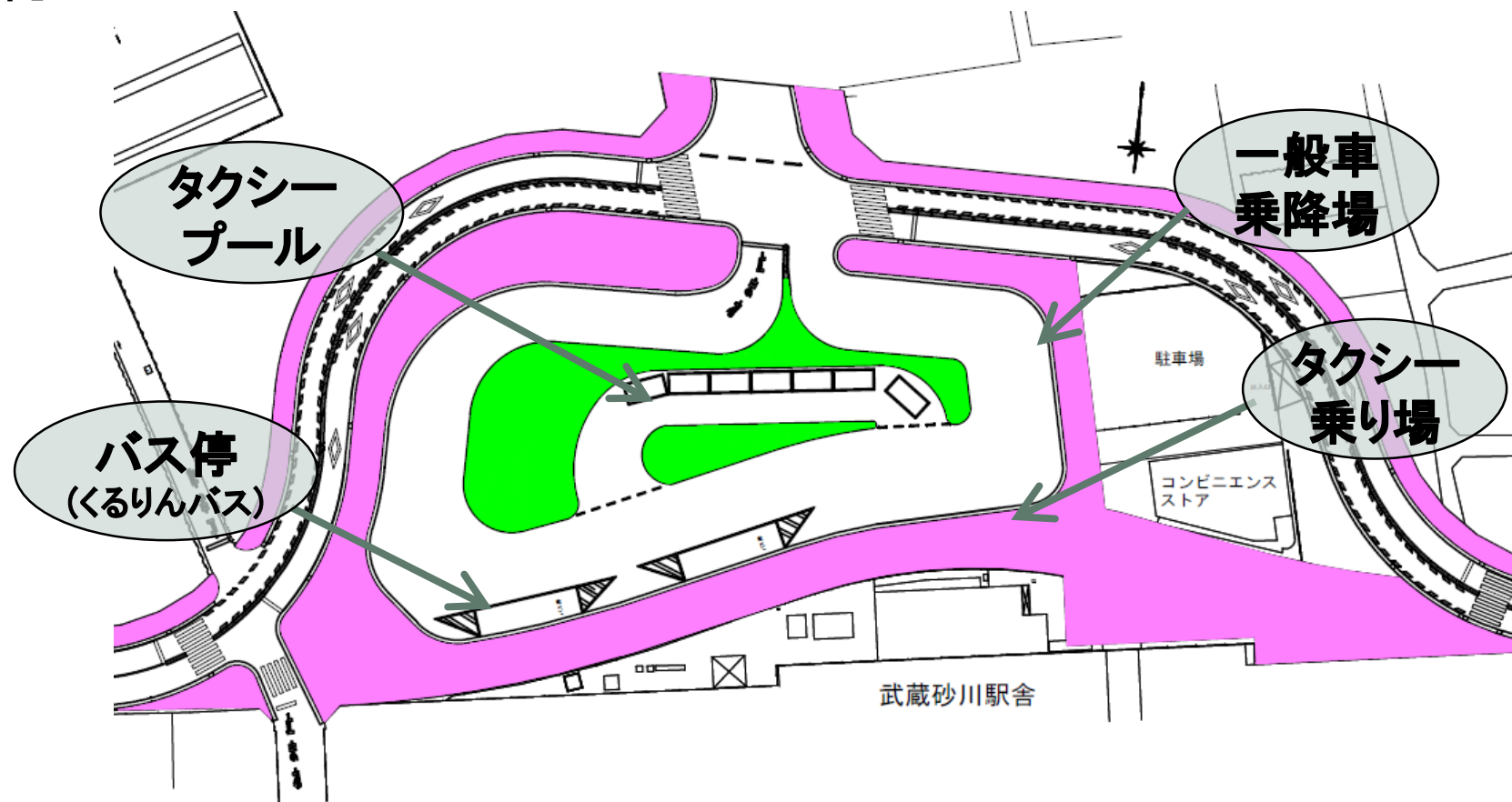


整備イメージ

[ 政策 3. 都市基盤・産業 ]

## 武蔵砂川駅周辺地区道路整備

本年9月末の供用開始に向けて駅前広場の整備工事を行います。



## [ 政策 3. 都市基盤・産業 ] 5 8 街区活用事業

東京都との合同施設の整備について、施設の建設工事を進めるとともに、施設の運営方法や維持管理等の他、市が導入する施設機能の具体化についても引き続き検討を進めます。



外観(イメージ図)

### 【主な機能】

立川市：駐輪場、情報発信スペース、  
特産品販売スペース

東京都：東京都しごとセンター多摩、  
労働相談情報センター

2019年3月から建設工事を開始し、2021年10月に竣工する予定  
(契約主体は東京都)

# 政策4. 福祉・保健 における重点取組施策等



# [ 政策 4. 福祉・保健 ]

## 区市町村在宅療養推進事業

### 看取り支援事業

充実

#### ○身近な圏域ごとに在宅看取りを含めた、自分らしい生き方を考えてもらうため講演会を開催

高齢者本人が幸せな人生であったと思えるような最期をどのように迎えたらよいのか考え、適切な看取りについて理解してもらうため、講演会の開催等を行います。

#### ○エンディングノートの活用

自身の生き方等を記すエンディングノートを無料配布します。



講演会: 「人生100年時代どう生きるのか」  
～自分らしく生活する為に死とどう向き合っていくのか～

# [ 政策 4. 福祉・保健 ] 保健事業（国民健康保険）



## 保健事業・医療費適正化の効果的な実施

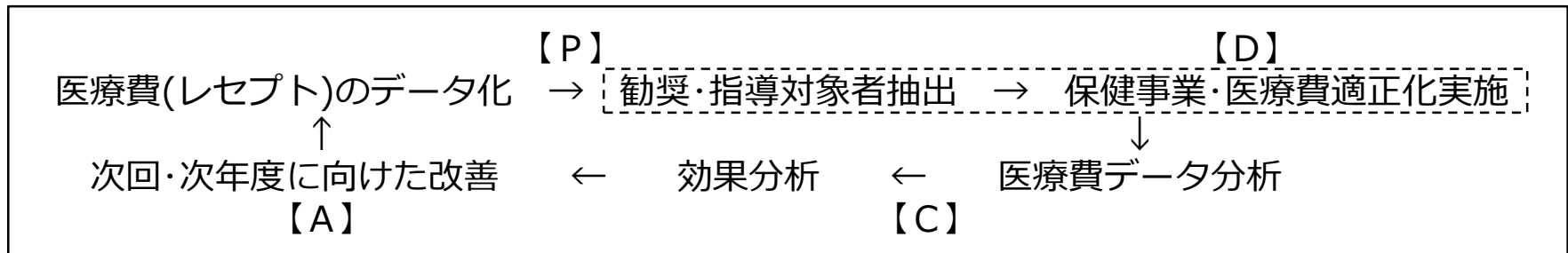
**国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）** 平成30(2018)年度～平成35(2023)年度

保健事業：健康の維持増進（病気を早期に発見し、重症化を予防）

健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的・効率的な保健事業を実施

P(計画)：医療費を分析し健康課題を明確化 D(実施)：予防・指導の取組を実施

C(評価)：費用対効果等を客観的に評価 A(改善)：評価結果を基に事業を見直し



### 医療費分析と保健事業を一体的に実施

既存事業：糖尿病性腎症重症化予防事業、特定健康診査事業他

### 新規事業（平成31年度開始）


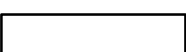
生活習慣病治療中断者受診勧奨事業

受診行動適正化指導事業（重複・頻回受診、重複服薬）

**効果** 定性的：健康維持・増進、予防への意識啓発

定量的：医療費増の抑制、保険料負担の抑制

**財源** 特別調整交付金(国保ヘルスアップ事業)、都繰入金、保険者努力支援制度交付金(保険料軽減)

平成30年度まで：  内のみ実施  
平成31年度から：  PDCA実践

# [ 政策 4. 福祉・保健 ]

## 障害者サービス事業

# 在宅人工呼吸器使用者



# 自家発電装置費等助成

在宅で人工呼吸器を使用している方にとって、災害時の停電は命に直結し、避難行動も周到な準備が必要なことから、人工呼吸器使用者は、東日本大震災や計画停電時には、大きな不安に直面しました。

そこで、本市では、災害時に人工呼吸器使用者を支援するため、災害の備えとして有効な手段である「災害時個別支援計画」の作成を進めています。この計画に、自家発電装置などの対象品目を準備する必要があると記載されている方に対して、対象品目の購入費の助成を新規に実施します。

【災害時個別支援計画（見本）】

表紙

在宅人工呼吸器使用者のための  
災害時個別支援計画

立川 太郎 さん

住所 立川市泉町 1156-9  
電話番号 042-523-2111

作成日	2019 年 1 月 15 日
更新日	年 月 日

様式 3 停電が長引きそうな場合

1. 電源の確保  
(必要な項目 ロ→■、接続する機器を○で囲む；車庫に A (コンセント) 数を確認する)

■車のシガーライターケーブル ( 3.2 A )  
・人工呼吸器 ( 2.1 A ) ・バッテリー ( A )  
・その他 ( A )

■発電機 ( 9 A )  
・発電機 ( 2.1 A ) ・モーター ( 1.6 A )  
・バッテリー ( A ) ・吸引機 ( 3.5 A )  
・酸素濃縮器 ( A ) ・その他 ( A )

■自家発電設備のあるところ：バッテリー充電  
施設名 東一山学校  
住所 東京都 2-20-3 番 電話 042-523-4428

2. その他の対応 (必要な項目 ロ→■、対応機器等を○で囲む)

■電圧降下対策への対応  
・感圧検知器 ○ウイルスオキシメーター ・その他 ( )

ロエアマット：  
■人工呼吸器の追加追加設置：  
○人工呼吸器の使用 ・加湿加湿器へ加湿の追加

3. 入院する 入院を調整する機関 (併用している場合は併用) (併用している場合は併用) 東京都立神経病院

東京都立神経病院 電話 042-323-5110 へ相談

【補助対象品目】

- ①自家発電装置  
外付けバッテリーの充電を目的とする。
- ②吸引器（充電式）  
停電等により一般の家庭用電源が使用できない状態においても、吸引が実施できるようにするための機器を対象とする。
- ③無停電電源装置  
バッテリーが内蔵されていない人工呼吸器であって、予備電源による駆動開始までの間の人工呼吸器の駆動の確保が必要な方を対象とする。

# 政策5. 行政経営・コミュニティ における重点取組施策等



# [政策 5. 行政経営・コミュニティ] 公共施設有効活用等検討事業



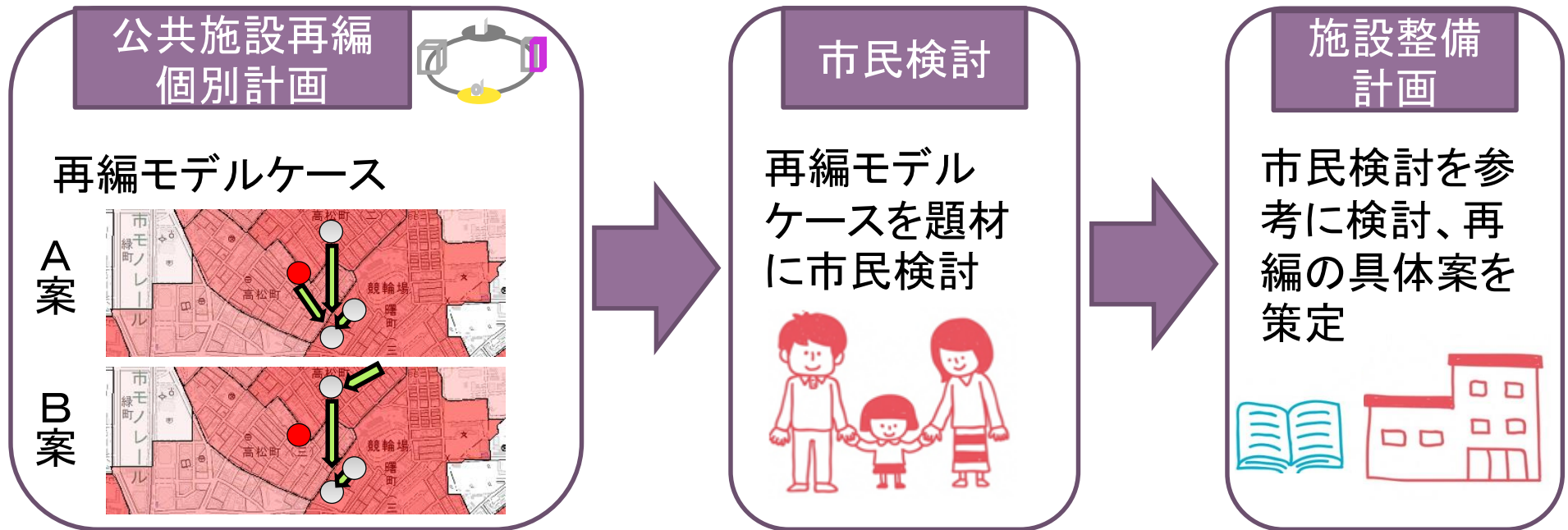
## ◎ 公共施設再編の市民検討が始まります

公共施設の老朽化が進み、人口減少・少子高齢化、厳しい財政状況が見込まれる中、公共施設再編に取り組むため、モデルケースを題材とした各地域（圏域）の市民検討を開始します。

2018年度

2019年度～2020年度

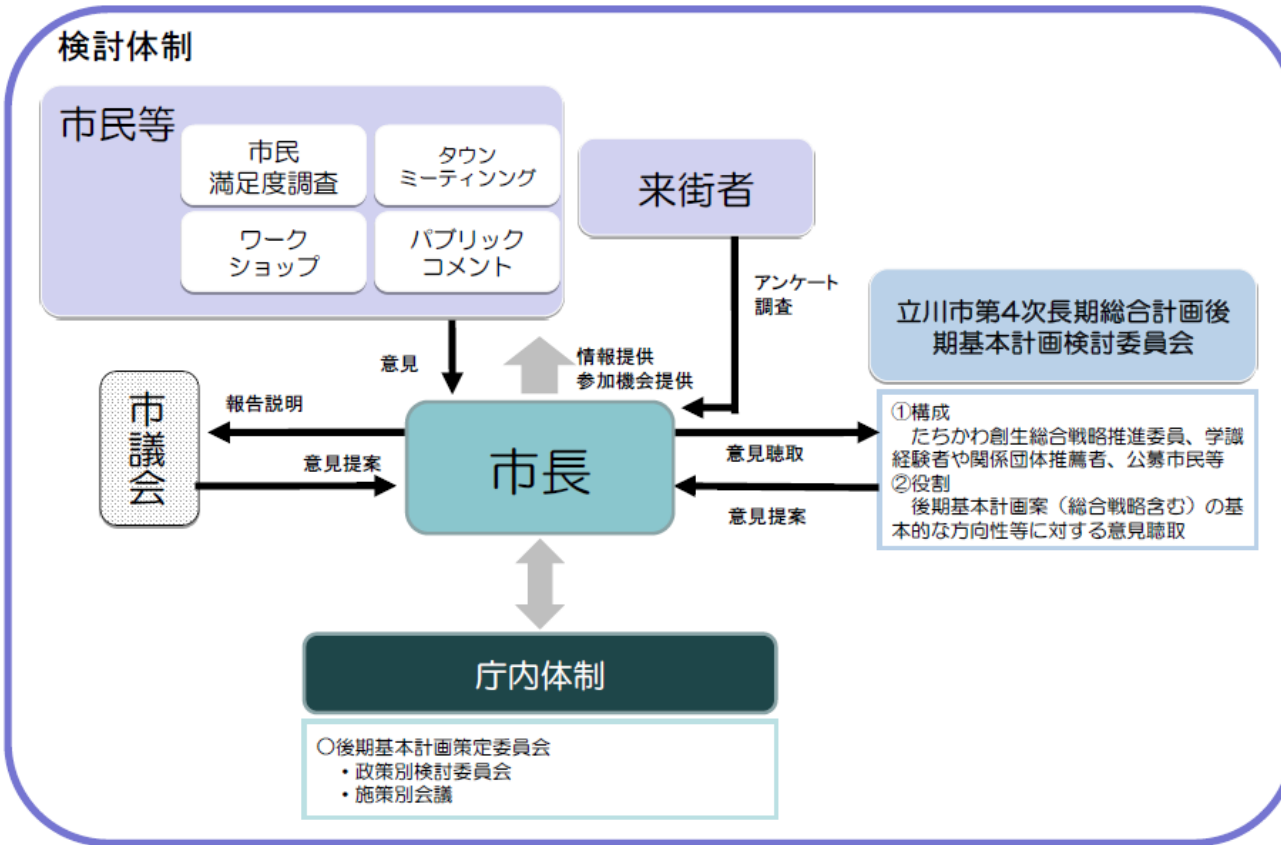
2020年度～2023年度



# [政策 5. 行政経営・コミュニティ]

## 第4次長期総合計画後期基本計画策定事業

社会動向や経済情勢の変化、多様な市民ニーズ、少子化、高齢化等に迅速かつ的確に対応するため、新たに2020（平成32）年度以降の5年間を計画期間とする後期基本計画を策定します。



ワークショップの様子



タウンミーティングの様子

# [ 政策 5. 行政経営・コミュニティ ] シティプロモーション推進事業

新規  
継続

## ○プロモーションブックの作成

2020年のオリンピック・パラリンピック前後には、立川に多くの人が見込まれる。本市の魅力や情報を広く発信する機会ととらえ、プロモーションブックを作成し、配布については、事業者などと連携を図り、積極的なPRを行う。

## ○たちかわ交流大使の出張授業

市への愛着心や誇りに思う気持ちを高めてもらうため、市内中学校でジャズピアニスト・山下洋輔氏の出張授業を実施する。

## ○フリーマガジンの作成、他市との連携事業等の実施

20代後半から30代向けのフリーマガジンの作成・イベントの実施、南武線沿線自治体と連携して実施するシティプロモーション事業の実施により、話題性のある魅力の創出と発信を行う。



35



# [ 政策 5. 行政経営・コミュニティ ]

## 自治会等への支援事業

充実・新規

◇「立川市自治会等を応援する条例」制定後の  
**自治会等への新規支援策**を実施します。

- ・子どもが参加する行事への補助
- ・備品購入に対する補助
- ・自治会に関する情報発信の強化

など

◇市の街路灯・園内灯のLED化に向けた調査  
(まちづくり部所管)にあわせて**自治会が管理  
する防犯灯の調査**を行い、今後の支援策の基礎  
資料とします。



36

所管:産業文化スポーツ部 協働推進課 事業費:44,343千円

※防犯灯の全灯調査に係る事業費は「街路灯・園内灯LED化事業」に含む

平成31年度 立川市当初予算案

# [ 政策 5. 行政経営・コミュニティ ] 競輪グランプリ事業

新規

KEIRINグランプリは、その年に活躍した選手9名がチャンピオンを決める一発勝負の競輪界最高峰のレース。

グランプリ発祥の立川競輪場で3年ぶりに開催されます。



日本が誇る  
世界のスピード  
競輪

最高峰のレースがここに。  
**KEIRIN**  
GRAND PRIX 2019  
ガールズグランプリ2019 ヤンググランプリ2019 KEIRINグランプリ2019  
12.28(土) 29(日) 30(月)

駆けぬける感動  
**たちかわ競輪** Dokanto  
競輪は適度にお楽しみしょう。  
車券の購入は20歳になってから。  
電話投票競輪場番号 28# <http://www.tachikawakeirin.jp/> <http://keirin.jp/pc/top>

37

所管：公営競技事業部事業課  
事業費(車券発売金額)：12,000,000千円

平成31年度 立川市当初予算案